

小型重機/フォークリフト取付型
セーフティカメラシステム
ドボレコS
SX-DB100

制御ボックス ファームウェアアップデート手順

ご使用前に本書、本体付属の取扱説明書（保証書付）、取扱説明書内の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ドボレコS(SX-DB100) 制御ボックス ファームウェア アップデート手順

この資料ではドボレコS(SX-DB100) 制御ボックス (以下、制御ボックス)のファームウェアのアップデート手順について説明します。ファームウェアのアップデートには2つの方法があります。

1. microSDカードを使う方法

“1. microSDカードでのファームウェアアップデート” をご参照ください。

2. USBメモリを使う方法

“2. USBメモリでのファームウェアアップデート” をご参照ください。

ドボレコJK(SX-DB200) 制御ボックスの手順は別資料をご参照ください。
ドボレコS(SX-DB150) 制御ボックスの手順は別資料をご参照ください。

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

1.1 用意するもの

物品	備考欄
電源	<p>シガーソケットへ給電可能なもの(12~24V,3A以上) 電源例：</p> <p>①車両  ②ポータブルバッテリー  ③AC/DC変換アダプタ </p>
制御ボックス	起動可能な状態でご用意ください
モニタ	ドボレコS(SX-DB100)に同梱のモニタもしくはHDMI入力が可能なもの
USBテンキー	USBキーボードでも可能です。
ファームウェアを入れたmicroSDカード	次ページ“1.1.1.事前準備”で説明します。 制御ボックスに挿入されているmicroSDカードをご使用いただけます。

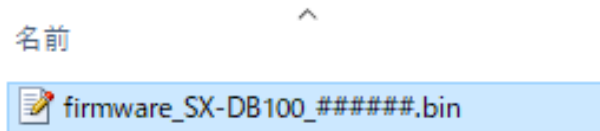

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

1.1.1. 事前準備

ファームウェアを入れたmicroSDカードを準備します。

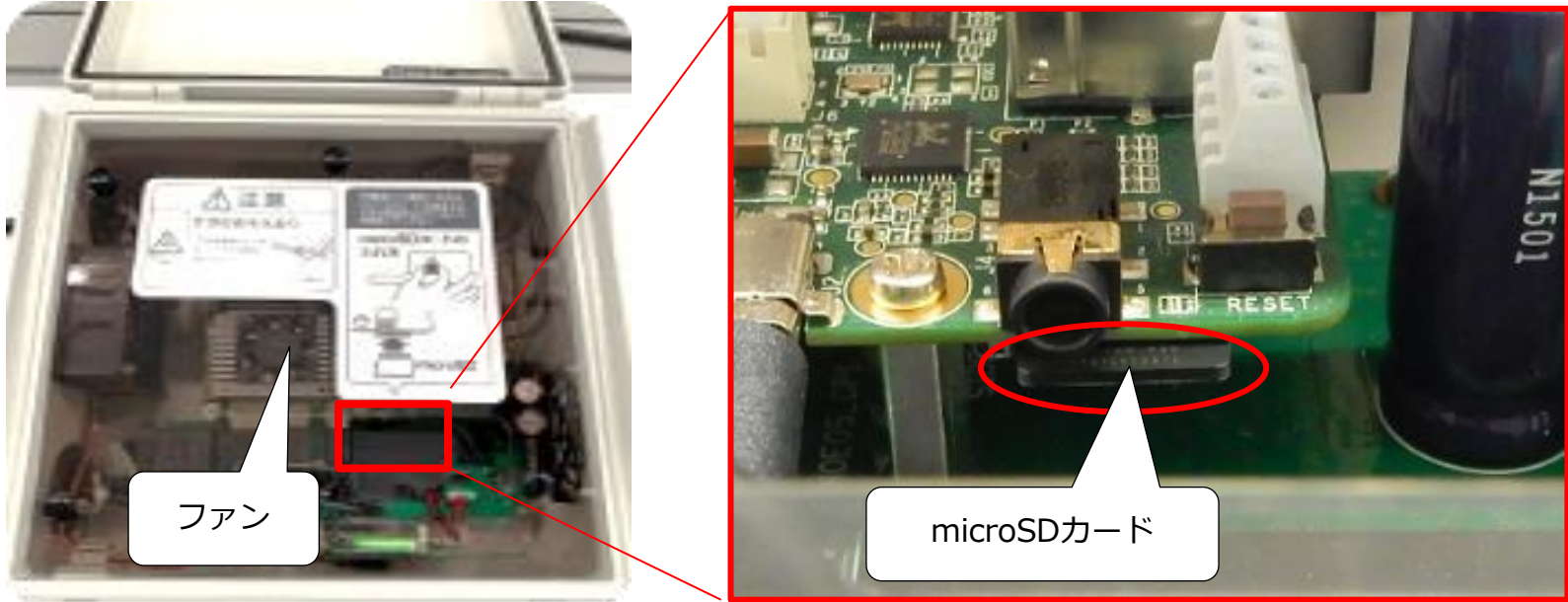
準備作業はWindowsPCで行います。

WindowsPCでmicroSDカードを読めるようにカードリーダーやSDカード変換アダプタをご用意ください。

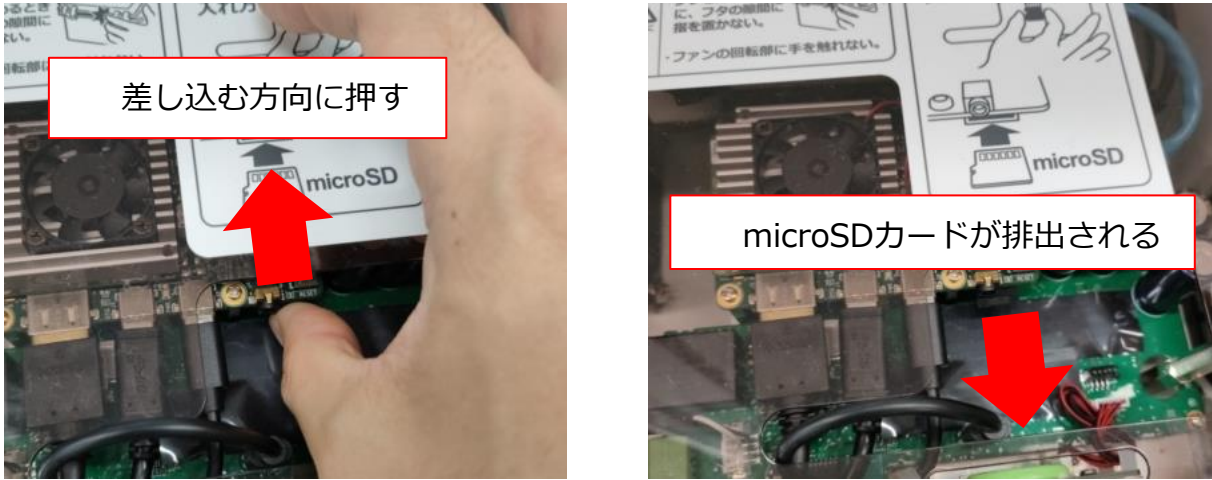

手順	作業方法
1	<p>弊社ホームページ(以下URL) からファームウェアをダウンロードしてください。 ※ダウンロード手順はホームページ上に記載しています。 https://xacti-co.com/support/dl_center_doboreco/sx-db100/</p>
2	<p>WindowsPCにmicroSDカードを接続します。 必要ならばmicroSDカードリーダーをご用意ください。</p>
3	<p>microSDカードのルートディレクトリ (直下のディレクトリ) にファームウェアを保存します。</p>  <p>※ファイル名はバージョンによって異なります。#部分にはバージョン名が入ります。</p>
4	<p>ファームウェアのファイル名をfirmware.binに変更します。</p>  <p>※firmware.binはファームウェアアップデート時に自動的に消去されます。</p>

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

1.1.2. 制御ボックスからmicroSDカードの取り出し方

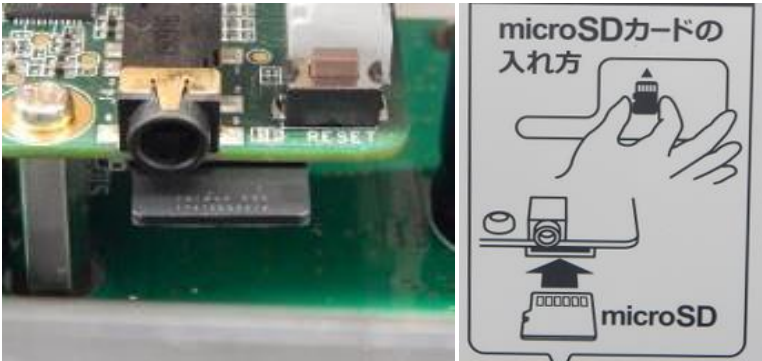

手順	作業方法
1	<p>システム電源がOFFの状態ですべての制御ボックスを開けてください。電源OFF直後は制御基板のファンがまだ回っている可能性があるため、ファンが止まるまでお待ちください。</p> <p>下図赤丸の箇所にmicroSDカードが刺さっています。</p>  <p>The image consists of two photographs. The left photograph shows the interior of a control box with a fan and a control board. A red box highlights the location of the microSD card slot. A label 'ファン' (Fan) points to the fan. The right photograph is a close-up of the control board, showing the microSD card slot circled in red. A label 'microSDカード' (microSD card) points to the slot. The board also has a 'RESET' button and a 'N1501' component visible.</p>

1. microSDカードでのファームウェアアップデート

手順	作業方法
2	<p>microSDカードを差し込む方向に軽く押ししてください。 小さくカチッと音が鳴り、microSDカードのロックが解除され、microSDカードが押し出されます。</p>  <p>差し込む方向に押す</p> <p>microSDカードが排出される</p>
3	<p>microSDカードを取り出します。</p> 

1.2. ファームウェアアップデート手順

ファームウェアアップデートの作業手順を説明します。

手順	作業方法
1	<p>ファームウェアをコピーしたmicroSDカードを制御ボックスに差し込みます。 新規のmicroSDカードを使用する場合は、制御ボックスに挿入済みのmicroSDカードを取り出す必要があります。 取り出し方は” 1.1.2. 制御ボックスからmicroSDカードの取り出し方”をご参照ください。 microSDの切り欠きの向きを保護カバーの表示に合わせてください。</p>  <p>The image shows a close-up of a green printed circuit board (PCB) with a microSD card slot. A silver microSD card is partially inserted. To the right is a diagram titled 'microSDカードの入れ方' (How to insert a microSD card). The diagram shows a hand holding a microSD card and inserting it into a slot. Below the slot, there is a label 'microSD' and an arrow pointing upwards, indicating the correct orientation for insertion.</p>
2	<p>指でmicroSDカードを奥まで押し込んでください。 カチッと音が鳴り、microSDカードが固定されます。 指を離れたときにmicroSDカードが押し戻された場合は再度押し込んでください。</p>  <p>The image shows a close-up of a person's finger pressing a microSD card into the slot on the PCB. The card is being pushed into the slot, and the finger is positioned to apply pressure to the top of the card.</p>

1.2. ファームウェアアップデート手順

手順	作業方法
3	<p>電源を制御ボックスに接続し、制御ボックスを起動します。</p> <p>接続前：</p>  <p>制御ボックス 電源</p> <p>接続後：</p>  <p>ファームウェアアップデートが開始されると、自動的に制御ボックスが再起動します。制御ボックス再起動後、1分程度Xactiロゴ表示の起動中画面が表示され、その後、再度制御ボックスが再起動し、通常の画面表示に戻ります。ファームウェアアップデートが完了すると、microSDカードに保存していたfirmware.binは自動で消去されます。microSDカード内にsetting.iniが自動で作成される場合があります。不要なsetting.iniは消去してください。</p> <p>再起動画面：</p>  <p>Xactiロゴ画面：</p>  <p>通常画面：</p> 

1.2. ファームウェアアップデート手順

手順	作業方法
4	<p>USBテンキーを制御ボックスに接続します。制御ボックス内のLTE dongle用USB TypeAメスケーブルまたは、カメラ用USB TypeAメスケーブルをご使用ください。</p>  
5	<p>メンテナンスモード画面が表示されたらファームウェアアップデート完了です。正しくファームウェアが書き込めたか確認する場合は、画面右下のバージョン情報がダウンロードしたファームウェアのバージョンとあっているかを確認してください。</p>  <p>電源を落として、USBテンキーを制御ボックスから抜いてください。</p>

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

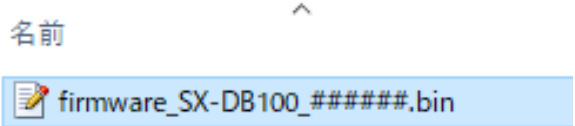

2.1 用意するもの

物品	備考欄
電源	<p>シガーソケットへ給電可能なもの(12~24V,3A以上) 電源例：</p> <p>①車両  ②ポータブルバッテリー  ③AC/DC変換アダプタ </p>
制御ボックス	起動可能な状態でご用意ください
モニター	ドボレコS(SX-DB100)に同梱のモニターもしくはHDMI入力が可能なもの
USBテンキー	USBキーボードでも可能です。
ファームウェアを入れたUSBメモリ	次ページ“2.1.1.事前準備”で説明します。

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

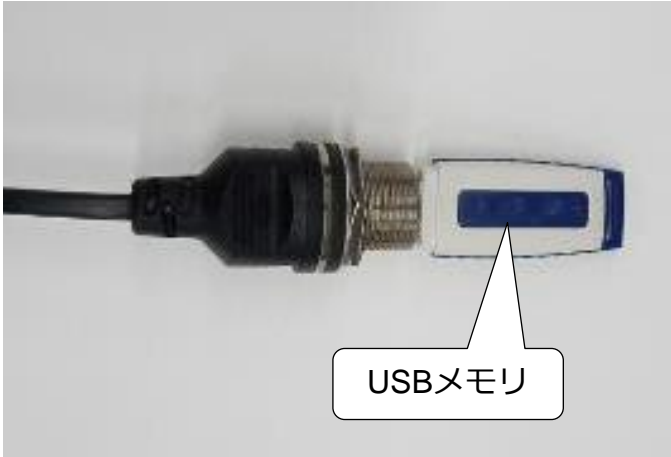
2.1.1. 事前準備

ファームウェアを入れたUSBメモリを準備します。
準備作業はWindowsPCで行います。

手順	作業方法
1	<p>弊社ホームページ(以下URL) からファームウェアをダウンロードしてください。 ※ダウンロード手順はホームページ上に記載しています。 https://xacti-co.com/support/dl_center_doboreco/sx-db100/</p>
2	<p>WindowsPCにUSBメモリを接続します。</p>
3	<p>USBメモリのルートディレクトリ (直下のディレクトリ) にファームウェアを保存します。</p>  <p>※ファイル名はバージョンによって異なります。#部分にはバージョン名が入ります。</p>
4	<p>ファームウェアのファイル名をfirmware.binに変更します。</p>  <p>※firmware.binはファームウェアアップデート時に自動的に消去されます。</p>

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

ファームウェアアップデートの作業手順を説明します。

手順	作業方法
1	<p>制御ボックスにUSBメモリを接続します。</p>  <p>USBメモリ</p>

2. USBメモリでのファームウェアアップデート

手順	作業方法
2	<p>電源を制御ボックスに接続し、制御ボックスを起動します。</p> <p>接続前：</p>  <p>制御ボックス 電源</p> <p>接続後：</p>  <p>ファームウェアアップデートが開始されると、自動的に制御ボックスが再起動します。制御ボックス再起動後、1分程度Xactiロゴ表示の起動中画面が表示され、その後、再度制御ボックスが再起動し、通常の画面表示に戻ります。ファームウェアアップデートが完了すると、USBメモリに保存していたfirmware.binは自動で消去されます。USBメモリ内にsetting.iniが自動で作成される場合があります。不要なsetting.iniは消去してください。</p> <p>再起動画面：</p>  <p>Xactiロゴ画面：</p>  <p>通常画面：</p> 

1.2. ファームウェアアップデート手順

手順	作業方法
3	通常画面になったことを確認してからUSBメモリを取り外します。
4	<p>USBテンキーを制御ボックスに接続します。制御ボックス内のLTE dongle用USB TypeAメスケーブルまたは、カメラ用USB TypeAメスケーブルをご使用ください。</p> <div data-bbox="415 368 1880 665"></div>
5	<p>メンテナンスモード画面が表示されたらファームウェアアップデート完了です。正しくファームウェアが書き込めたか確認する場合は、画面右下のバージョン情報がダウンロードしたファームウェアのバージョンとあっているかを確認してください。</p> <div data-bbox="384 818 2066 1268"></div> <p>電源を落として、USBテンキーを制御ボックスから抜いてください。</p>

3. 注意点

3. 注意点

- ファームウェアアップデートがうまく行われない場合
microSDカード（USBメモリ）のルートディレクトリ（直下のディレクトリ）にfirmware.binが保存されていることをご確認ください。
ファイル名のスペルが正しくない場合はファームウェアアップデートされませんのでご注意ください。
- ファームウェアが消えてしまう
firmware.binがmicroSDカード上にある場合は、ファームウェアアップデートの成否にかかわらず、自動で削除します。
- SX-DB100制御ボックスのファームウェアはSX-DB100のみがファームウェアアップデートの対象です。
SX-DB100以外のモデルのファームウェアアップデートは出来ません。